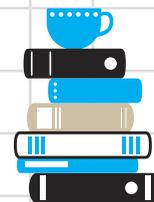


令和
7年度

事業所における自己評価総括表(公表)

COMPASS 発達支援センター姫路



○事業所名	COMPASS発達支援センター姫路			
○保護者評価実施期間	2025年 9月 11日		～	2025年 10月 11日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数)	24
○従業者評価実施期間	2025年 9月 5日		～	2025年 9月 16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 10月 16日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	COMPASSでは全国に事業所を展開しており、系列事業所との連携体制が整っております。 各担当者が会議や勉強会をおこない、事例検討なども含めて多様な視点からの意見を取り入れ、計画書や日々の療育に反映させております。	各担当ごとに事業部内で担当グループが形成されており、担当グループ主体で会議や勉強会が実施されております。 複数の地域に事業所があるため、不明な点などは指定権者に確認をおこない、法令に沿った事業所運営に努めております。	児童が楽しみながら通える事業所、成長を感じられる事業所、安心して通っていただける事業所であること を常に意識し、決められたルールを遵守しながら取り組んでまいります。
2	保護者様(家庭)への支援体制を整えています。	日頃から児童の状況や課題について保護者様と情報共有をおこない、共通理解のもと支援を提供できるよう努めております。 また、困りごとがあった際には速やかに相談援助をおこなっております。	今後も保護者様と密に連携し、ご意向に沿った支援が提供できるよう努めてまいります。
3	言語聴覚士による専門的な支援をおこなっています。	小集団での支援を通じて、感情のコントロールや他者との関わり方などの課題に取り組み、社会生活に必要な対人関係やコミュニケーション能力を身につけられるよう支援しております。	今後も専門性の向上に努め、安定した質の高い支援が提供できるよう努めてまいります。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館など、地域の子どもと交流する機会が少ない状況です。	利用時間内に地域の子どもたちと交流する機会を設けることが難しい状況です。	長期休暇などを活用し、地域の子どもたちと交流できる機会を見つけ、参加できるよう検討してまいります。
2	保護者会の開催など、保護者様同士の交流の機会を設けていません。	営業時間内に事業所で交流の場を設けることが難しく、日程調整も困難な状況です。	保護者様のご意向をうかがいながら、開催方法や時期を含めて実施の可能性を検討してまいります。
3			



公表日：令和7年2月20日